

2018年度

公益社団法人北海道社会福祉士会実践研究集会(全道大会)

開催要綱

- 1 と き 2018年6月23日(土曜日) 9:45～17:30 (受付9:00)
- 2 と ころ 道民活動センターかでの2.7 520 研修室  
(札幌市中央区北2条西7丁目1番地)
- 3 主 催 公益社団法人北海道社会福祉士会
- 4 参加費 会員4,000円(非会員8,000円)
- 5 日 程

9:00	9:45	10:00 12:00		13:00 15:00		15:30 17:30		18:30 20:30
受付	開会 主催者挨拶	I 全体会 講演(講義)	休憩 60分	II 研究発表 ①実践発表	休憩 30分	III 総会 (第20回定時総会)	閉会 移動 60分	IV 会員交流会

I 全体会 520 研修室

(1)開会(9:45～10:00)

主催者挨拶 北海道社会福祉士会 会長 清野光彦

(2)講演(講義)(10:00～12:00)

テーマ:「あらためて「倫理綱領」を学ぶ～会員にとって倫理綱領とは～」

講師:沖縄県社会福祉士会 竹沢昌子氏

(3)休憩(12:00～13:00)

II 研究発表(13:00～15:00) 520 研修室

(1)実践発表(発表・質疑応答25分以内)

発表1「動物病院におけるソーシャルワーカーの必要性

～待合室相談からみえてきたこと～」

株式会社アニマルアシステッド 今木康彦氏

発表2「権利擁護事業を通じた市民後見人への活動支援の取り組み」

社会福祉法人津別町社会福祉協議会 山田英孝氏

発表3「独立社会福祉士の可能性～自治体事業の委託における考察～」

さっぽろ社会福祉士事務所 角田広佑氏

発表4「地域ネットワーク構築から社会資源の創出にリーチする

ソーシャルアクションの在り方についての考察」

旭川市神居・江丹別地域包括支援センター 廣長賢治氏

- 発表5 「生活困窮者自立相談支援事業における地域づくりに関する一考察  
～ソーシャルワーク理論及びソーシャルワーク機能を参考に」  
特定非営利活動法人しりべし圏域総合支援センター  
くらし・しごと相談処しりべし 吉村 寿人 氏
- 発表6 「生活困窮者自立制度における「ひきこもり」に対する支援の方法を探る  
～他機関と連携する前の段階においてどのような関わりが必要か～」  
苫小牧市役所福祉部総合福祉課 山吹 健司 氏

(3)休憩(15:00～15:30)

Ⅲ 定時総会(15:30～17:30) 520 研修室

(1)第20回定時総会

Ⅳ 交流・情報交換会(18:30～20:30)

当日参加者にお知らせいたします。 会費 4,000円程度

【参加申込書の送付先及び問い合わせ先】

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、FAX又はメールにてお申込み下さい。

申込み締切日 2018年6月11日(月)必着

<北海道社会福祉士会事務局>

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7

TEL 011-213-1313 FAX 011-213-1314

HPアドレス：<http://www.hokkaido-csw.or.jp/> E-mail：[info@hokkaido-csw.or.jp](mailto:info@hokkaido-csw.or.jp)

北海道社会福祉士会事務行き

FAX: 011-213-1314 / E-mail: info@hokkaido-csw.or.jp

2018年度 公益社団法人北海道社会福祉士会  
実践研究集会(全道大会)

【参加申込書】

氏名		連絡先	自宅・職場 (○をつけてください)
住所	〒 _____ ( _____ 地区支部)		
電話	_____	FAX	_____
職場		・ 会員 (会員番号 _____) ・ 非会員 (○をつけてください)	
交流会の参加について	定時総会終了後交流会を予定しております。会員の貴重な交流の機会として、多くの方が参加されることを希望しています。参加される方は、右欄の参加希望に○をつけてください。		参加希望

※メールにて申込みをされる方は、参加申込書の事項を記入して下さい。

**2018年6月11日(月)必着**

【個人情報の取扱いについて】

ご記入いただいた個人情報は、当該研究集会の運営及び統計資料の作成に使用いたします。また、参加申込書に記載された情報をもとに、参加者名簿を作成し、研究集会資料に掲載する場合があります。以上の目的以外でご本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。